佐藤一斎直筆の書が寄贈



10月29日

10月30日

市の「佐藤一斎言志四録普及特命大使」で拓殖大学客 員教授の窪田哲夫さん(写真)から市へ、佐藤一斎直筆 の書(掛け軸)が寄贈されました。言志後録172条が漢 詩で記され、学問をするには、しっかりとした目的、心 構えが大切であると説かれています。

秋の明智町を散策して巡る



明智小学校を発着地点にウオーキング大会などが開か れ、280人が参加しました。ウオーキングは、11.4%と 4.5 %の2コースが用意され、参加者は秋晴れの下、「か えでまつり」でにぎわう町中や名所旧跡を訪ね、明智町 の歴史に触れながら1日を楽しみました。

愛情込め育てた巣の重さ競う



串原で「ヘボまつり」が開催されました。育てたヘボ(ク ロスズメバチ)の巣の重さを競うコンテストには、県内 外から愛好家116人がエントリーしました。会場での計 量の結果、最も大きな巣は、中津川市の早川徹さんが育 てた5.56 規でした。

大正村浪漫亭の再出発を祝う



明智町の大正村浪漫亭がリニューアルオープンしま した。鉄骨造りスレートぶき2階建てで延べ床面積は 818.10平方に。総事業費9,300万円で屋根や外壁、空 調電気設備、内装などを改修し、1階はカフェとショッ プ、2階はレストランが置かれました。

勇壮な太鼓が棚田に響く



10月27日



中野方町の坂折棚田でコンサートが開かれ、石川県の 無形文化財に指定されている輪島市の「御陣乗太鼓」が 披露されました。夜叉や幽霊の面をかぶった6人が入 れ替わり登場して、面に応じたポーズを決めながら中央 に置かれた一つの太鼓を打ち鳴らしました。

こ区画整理組合が設立



正家第二土地区画整理組合の設立が認可され、第1回 総会が正家公民館で開かれました。総会では、理事長に 河村尚徳さん(写真)が選任されました。長島町正家地 区の国道19号南側で恵那警察署より東側の約12.8 %を 計画区域とし、平成33年3月の完成を目指します。

届那と けのま し今ちまを



NEWS&

10月29日

情報 BOX

持続可能な社会の実現を目指し

辺で開か した。 会場・ 重化などの環境問題 É を迎 古

Entern.

1月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に1住所2氏名(ふりがな)3生作日口4世別日雲話番号 生年月日4世別6電話番号 ⑥両親の氏名● 28字以内 のコメント**③**ケーブルテレビ放映の可否ーを添えて、 12月9日 出までに郵送か 電子メールで申し込んでください。申し込み多数 の場合は先着順で掲載。

□申し込み・問い合わせ 〒509-7292(住所不要) 市長公室広報広聴係 回26-2111 (内線323) ⊠ info@city.ena.lg.jp



とう♡♡♡ い笑顔をありが 1歳おめでとう 丹羽 美咲ちゃん 父 一雄さん 母 真理子さん

ぼうね。

有我 美羽ちゃん 父 博史さん 母 恵美さん 安藤千紘くん

山本 彩葵ちゃん

母めぐみさん

父 修さん

父 秀和さん 母・

わが家のBABY 12月生まれ

で大きくなまの笑顔ありが

HAPPY BIRTHDAY

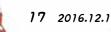
西村 心那ちゃん

父 健太郎さん 母 麻衣さん



林栄養くん

父 栄太さん 母 明恵さん

























く大きくなぁれ・大好き♡すくす





つこつとやるしかなかった。スポー何もできない」と苦言も受けた。「こ簡単ではなかった。「人数が減って ら功労者表彰された。表彰につ ーツのイベント開催、普及に携指導委員として地域の運動やス三宅さんは平成2年から当時は体 、そうではなかった。・本人は「ただ長年」とにれくさそ と「ただ長年スポーツに携わっ労者表彰された。表彰について、全国スポーツ推進委員連合か している連絡協議会の代表を務 各地域で活動をしていた体うではなかった。市町村合 その功績が認められ 年」と簡単に話している。 で活動している 人数を整理し、

学ぼう伝えよう



体を動かして健幸生活

運動・スポーツからつながる輪

昭和32年生まれ。高校では野球部員として 活躍。スポーツはやるのも見るのも好き。特 に今は野球とゴルフが好き。



恵那で輝いている旬な人を紹介します

岩村町新町一 ラッド しょういち **三宅 祥市** さん 59歳

推進委員がいかにして対応できるか延ばすことは重要。そこにスポーツ延ばすことは重要。そこにスポーツをいる。と話すた よりはる そこには運動だけでなくでみんなでラジオ体操し ん体操をやるよ』 いたもなって良いのなんていう世代間のつ



ト ▲ノルディックウオークをする三宅さん(左)

文化財を火災から守る



伝統的建造物群保存地区の岩村町本通りで、火災予防 パレードが行われました。横断幕を持った少年消防隊岩 邑小学校隊員を先頭に、中京高校チアリーダー部、消防 音楽隊、らっぱ隊などをはじめ、消防関係者107人が通 りを行進し、沿道の住民に火災予防を啓発しました。

恵那北小が創立50年



長島町久須見の恵那北小学校が創立50周年を迎え、 記念式典が開かれました。保護者や地元関係者、歴代の 校長、PTA会長ら約200人が見守る中、全校児童82 人が総合学習の授業で調べた地域の歴史や自然などを、 劇やクイズ形式にして学年ごとに発表しました。

防火指導で高齢者も安心



市は秋の火災予防運動の一環として、1人暮らしの高 齢者を対象に防火指導を行っています。大井町の秋山靖 子さん(写真中)宅では、消防職員が女性防火クラブ員 と玄関先で室内の状況を聞き取りし、台所など火を使う 部屋を見て、火災報知器の点検方法などを指導しました。

城下町で感謝の祭り

11月6日



岩村町本通りを中心に「いわむら城下おかげまつり」 が開催されました。各所には「にぎわい」「まんぷく」「こ ども」「七輪」の四つの横丁が設置されました。旧岩村 町時から親交のある知多市や伊豆市、西尾市、藤枝市、 掛川市も出店し、それぞれの特産品を販売しました。

市民の健康と幸せを支える

11月21日

11月6日

11月8日



新しくなった市立恵那病院の開院式が、院内1階の エントランスホールで行われました。可知市長は病院ス タッフを前に「高度な医療サービスの提供により、市民 の健康と幸せな生活を守り支える、温かい病院にしてい ただきたい」とあいさつしました。

-斎ゆかりの掛け軸が寄贈

11月11日



佐藤一斎ゆかりの掛け軸が、奈良の薬師寺長老、松久 保秀胤さんから市に寄贈されました。江戸時代中期の 儒学者荻生徂徠と高弟7人の宴会の場面を描いた図に、 後世、佐藤一斎の賛文を記したもの。「次米みのりまつり」 で薬師寺へ次米を献納していることが縁となりました。



























